

もんぶかがくだいじん

文部科学大臣からのメッセージ

子どもたちへ

日本全国で「新型インフルエンザ」がはやっています。

新型インフルエンザは、うつりやすいといわれています。

新型インフルエンザにかかるないようにするため、外から帰

つたら、必ず、うがいと手洗いをしつかりしましょう。

せきやくしゃみが出るときは、ティッシュなどで口とはな
をおおい、ほかの人から顔をそむけ、できるかぎりはなれて
ください。このことをせきエチケットといい、かぜやインフ
ルエンザがうつることをふせぎます。

せきや熱が出るなど、かぜやインフルエンザにかかったか
なと思つたら、すぐにお医者さんに行つてください。かかつ
たことがわかつた場合は、ほかの人にうつさないようにする
ため、マスクをつけたり、せきエチケットをしてください。
また、学校は休んで、外には出かけないようにしてください。
みなさん一人ひとりがしつかりとうがいや手洗いなどをす
ることが、とても大切です。おうちの人や先生の言うことを
よく聞いて、しつかりとやつてください。

平成二十一年九月一日

文部科学大臣

塩谷

立

文部科学大臣からのメッセージ

保護者、学校の教職員のみなさんへ

日本全国で「新型インフルエンザ」が流行しています。

子どもたちには、新型インフルエンザにかかるないようにするため、外から帰つたら、必ず、うがいと手洗いをしつかりするよう、指導してください。

学校や家庭におかれては、子どもたちの健康観察を行い、子どもたちの健康管理に気を配ってください。

子どもたちにかぜ、やインフルエンザの疑いがあるときは、すぐに医師にかかるよう指導してください。特に、慢性呼吸器疾患や慢性心疾患等の基礎疾患がある子どもたちに対しては、早期受診、早期治療を指導してください。また、症状が出た場合は、咳エチケットの励行、マスクの着用、外出の自粛を指導してください。

国や地方公共団体が発表する正確な情報に基づき、冷静な対応をお願いします。

平成二十一年九月一日

文部科学大臣 塩谷 立